

地方創生「加速化交付金及び推進交付金」事業について

1. 地方創生加速化交付金 平成27年度補正予算 予算額1,000億円 補助率10/10

- ・一億総活躍社会の実現に向けた緊急対応として「しごと創生」「地方への人の流れ」「働き方改革」「まちづくり」を進める事業に活用
- ・地方版総合戦略に基づく取組の先駆性を高め、レベルアップの加速化を図る
- ・KPIとPDCAサイクルが確立された自治体の自主的・主体的な取組を支援
- ・審査は上乘せ交付金「外部有識者」審査を参考に内閣府（職員）にて審査
→ 市町村分 申請事業数2,379件 交付事業数1,635件 採択率68.7%

ICTによる歴史・文化・清流のまちめぐり推進事業

【交付決定額】 37,900千円（平成27年度補正予算・明許繰越）

【基本目標・重要施策・基本的方向】

- 2 笠松に呼び込む② 魅力創出等を通じた交流人口の増加—観光・交流を促進する
基盤の整備

【概要】

- 本町の貴重な歴史・文化・自然資源を最大限に活かしたスマートフォン向けのまちめぐり支援アプリを開発し、アプリと連動した様々なイベント等の開催により、町内外から多くの人、特に若者が集まる仕組みを創出し、新たなまちの賑わいと活性化を図る
- ・マップに店舗等を表示し、連動イベントの開催や電子クーポンの配布等により集客の向上・売上げの増加に繋げる
 - ・地元工業高校生徒がアプリ開発初期段階より参画、商店街等の課題の洗い出しやアプリ開発講座受講等まちづくりリーダーとIT技術者の両面を備えた人材育成を図る
 - ・新規店舗の出店も広く募り、法制度や経営経理、融資等のサポート体制を関係機関と連携し構築する

【事業費】

- | | |
|------------------------|----------------------|
| ①支援アプリ共同開発委託料：19,000千円 | ②アプリ開発講座運営委託：4,000千円 |
| ③サーバ等機器整備：10,100千円 | ④連動イベント開催補助：3,200千円 |
| ⑤機関紙等広告：1,100千円 | ⑥税務・経営・融資等相談運営：600千円 |
| <u>計 38,000千円</u> | |

【事業スケジュール】

- | | |
|---------|---|
| 平成28年6月 | アプリ開発及び講座運営業務事業者選考プロポーザル審査
タイムカプセル株式会社（岐阜市）に決定 |
| 7月 | アプリ開発及び講座運営委託契約、開発着手 |
| 9月～ | アプリ講座及びアイデアソンなどの開催 |
| 11月～ | 税務等相談体制の構築 |
| 平成29年2月 | アプリリリース・アプリ連動イベント開催 |

- 【KPI】 アプリダウンロード 5,000件 ・ 新規イベント創出 2件
アプリ開発講座受講高校生 20人 ・ 新規出店 1件

2. 地方創生推進交付金 平成 28 年度当初予算 予算額 1,000 億円 補助率 1/2

- ・地域再生計画を作成し、内閣総理大臣の認定を受けた場合に、計画に掲載された地方版総合戦略に基づく事業について地方創生推進交付金が交付される
- ・地方創生の深化に向けた以下の事業が対象
 - ①（先駆タイプ）官民協働、地域間連携、政策間連携等による先駆的な事業
 - ②（横展開タイプ）先駆的・優良事例の横展開を図る事業
 - ③（隘路打開タイプ）既存事業の隘路を発見し、打開する事業
- ・第一回申請状況 事業数 790 件／金額 455 億円（うち市町村 627 件／190 億円）

コミュニティサイクルを活用した町の魅力向上事業

【交付申請】3 ヶ年の地域再生計画を作成し②横展開タイプで申請

平成 28 年度申請額 26,439 千円（平成 28 年度補正予算） 交付決定は 9 月

【概要】

昨年度実施したレンタサイクルプレ実験の結果を踏まえ、期間の延長及び貸出ポートを追加する「コミュニティサイクル」として社会実験を実施し、集積した利用実績やアンケート、GPS データなどを分析し本運用計画を策定し、平成 30 年度より通年の本運用を目指す

- ・平成 28 年度 コミュニティサイクル本運用に向けて社会実験を 3 ヶ月程度実施
安全なサイクリングルート確保のための道路環境調査を実施
サイクリングイベントを実施し、自転車によるまちづくり機運を向上
- ・平成 29 年度 社会実験期間を 6 ヶ月に延長して実施
道路調査結果や利用実績、アンケート、GPS を分析し本運用計画策定
サイクリングイベントを継続実施
- ・平成 30 年度 本運用に移行し通年実施
公共交通と連携した事業運営を目指す

【事業費】（平成 28 年度）

- | | |
|------------------------|-----------------------|
| ①協議会委員謝礼：90 千円 | ②需用費（消耗品・印刷製本）：756 千円 |
| ③受付業務手数料：1,633 千円 | ④保険料：366 千円 |
| ⑤運営補助等委託料：10,584 千円 | ⑥道路環境調査委託料：9,720 千円 |
| ⑦自転車追加購入：540 千円 | ⑧クーポン事業補助：250 千円 |
| ⑨サイクルイベント運営補助：2,500 千円 | |

計 26,439 千円

【事業スケジュール】

平成 28 年 9 月～ コミュニティサイクル社会実験実施
10 月～ 道路環境調査着手
11 月～ サイクルイベント開催

【KPI】本事業をきっかけに当町に訪れるようになったリピーター 2,700 人
コミュニティサイクル利用者とサイクルイベント参加者 1,200 人
クーポン効果による店舗の新規顧客数 540 人